

脈流

みやくりゅう



岐阜県で生まれ育ち、
絵を学び始めてこれまで
様々な土地で絵を描いてきた。
北から南へどこへ行っても原風景として
思い出すのは故郷の風景だ。
時に力強く流れる川の流れ、遠くにみえる山脈、
自分の中に脈々と流れ、受け継がれてきた風景がある。
今回の滞在制作では、
作品制作に多くの人に携わってもらうことで、
「私」だけでなく「私たち」の絵を描きたい。
私と美術との最初の出会いであった岐阜県美術館で
制作を行いながら岐阜で出会った風景を描き、
自らのルーツを掘り下げること
人間そのものの根源に迫りたい。

大平由香理

略歴

- 1988年 岐阜県生まれ
- 2013年 東北芸術工科大学大学院芸術文化専攻日本画研究領域修士課程修了
- 2015年 別府現代芸術フェスティバル2015「混浴温泉世界」末広温泉浴場 壁画制作(大分)
- 2016年 公開制作(やないづ町立斎藤清美術館、福島)
文化庁文化芸術による子供の育成事業ワークショップ講師(大分)
- 2017年 北アルプス国際芸術祭2017 ~信濃大町 食とアートの廻廊~(長野)
- 2019年 VOCA展2019(上野の森美術館、東京)
アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2019「大平由香理展 海鳴り」
(つなぎ美術館、熊本)
- 2021年 第8回東山魁夷記念 日経日本画大賞展(上野の森美術館、東京)



参考作品 《つなぐ》パネルに顔料、箔 2019年 熊本県津奈木町蔵

みなさんと大平さんで一緒につくったものが大きな絵「脈流」の一部になって「私たち」の作品が出来上がっていきます。

事前連携企画

クリパラボ × 県美 共同研究会

7月19日|火| - 7月22日|金|

多治見市にある生活介護事業所クリパラボに大平さんが通い、障がいのある方と造形活動の交流をします。

TASCぎふ × 県美スペシャルDAY

7月27日|水|

ぎふ清流文化プラザでTASCぎふ(岐阜県障がい者芸術文化支援センター)が開催しているオープンアトリエに大平さんが参加します。

関連プログラム

参加費無料

どなたでも

会場 岐阜県美術館アトリエ

※小学2年生以下のお子様には保護者の同伴をお願いします。

TASCぎふ × 県美

だれでも自由に創作できる場
オープンアトリエ

9月30日|金|

13:30~15:15(受付13:15~)
15:30~16:30(受付15:15~)

- 定員 同時に20名まで
- 要事前申込、岐阜県美術館Webサイトより
- 申込受付期間 8月27日(土)~9月4日(日) ※申込多数の場合は抽選

描いたり、切ったり、貼ったり
川にいるものをつくろう!

10月2日|日|・10月7日|金|・10月8日|土|
10月9日|日|・10月10日|月|祝|

11:00~12:30、14:00~16:00の間いつでも

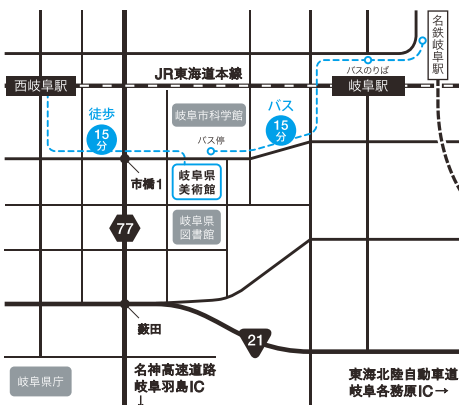
- 定員 同時に20名まで
- 当日先着順

アーティストトーク

11月6日|日|

13:30~14:30(受付13:15~)

- 定員 40名
- 出演 大平由香理
- 当日先着順



◆公共交通機関ご利用の場合

- JR西岐阜駅 南口から南東へ徒歩約15分
- 岐阜バス(鏡島市橋線)
JR岐阜駅前[6番乗場]・名鉄岐阜駅前[1番乗場]で
「市橋」行きに乗車(約15分)⇒「県美術館」下車
- 岐阜市コミュニティバス
①西ぎふ・くるくるバス[1日7便、市橋地区循環]
JR西岐阜駅南口から乗車(約5分、復路約30分)⇒「県図書館・美術館」下車
②すまいるバス[1日9便、三里・本荘地区循環]⇒「県図書館・美術館」下車



ご来館の
皆様へ

- ・期間中、アーティスト不在の場合がございます。
- ・掲載内容は2022年5月末時点の情報です。状況に応じて、日程や内容を変更する場合がございます。
- ・最新情報は、岐阜県美術館Webサイトでご確認ください。
- ・当館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行っています。

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

@gifukenbi

@gifukenbi

@gifukenbi.jp

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22
TEL058-271-1313 FAX058-271-1315 <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp/>

